取扱説明書

壁取付用ワイヤレスアンテナ

このたびは、MAXON 壁取付用ワイヤレスアンテナ　AN-81J をお買上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

■目次

■概要

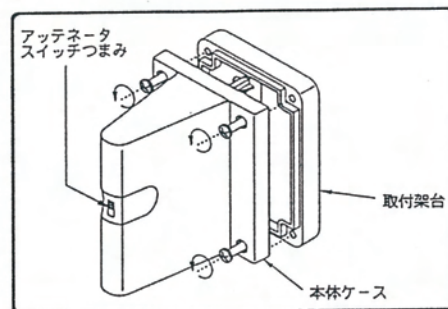
本機はアッテネータスイッチ付き、アンテナエレメント、ブースタアンプ内蔵型ダイポールアンテナです。

■設置上のご注意

- 外来ノイズの影響を少なくするために、高層階の室内等に設置する場合は、窓の近く(30cm以内)には設置しないでください。
- 本機には上下があります。電源確認用LEDが下になるように設置してください。
- 本機とワイヤレスマイクとの距離は、2～3m以上離してご使用ください。2m以内でご使用になりますと、使用していないチャンネルを動作させたり、混信などが発生することがあります。ダイバシティチューナをご使用の場合、アンテナどうしの距離は3m以上離して設置してください。
- 同軸ケーブルの先端処理およびアンテナ本体への接続、BNCコネクタへの接続は確実に行ってください。処理および接続が不完全ですと受信感度が低下したり、外来ノイズの影響を受けやすくなります。
- 同軸ケーブルはインピーダンス50Ω、低損失タイプの5D-FB、7D-FB等のケーブルをお使いください。
- 同軸ケーブルとBNCプラグは、別にお買い求めください。

■設置のしかた

1. 本体ケースをはずします。

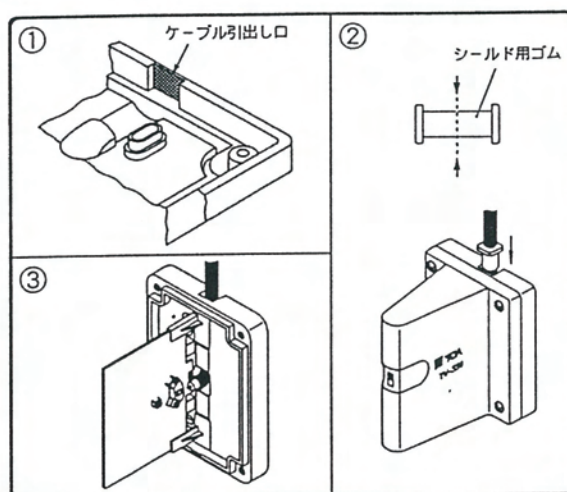
本体ケースのねじ４本をゆるめ、本体ケースをはずします。

2. 同軸ケーブルを取付架台に通します。

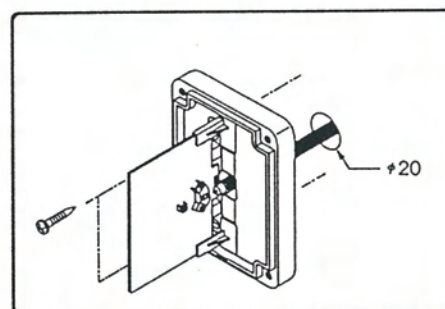
●同軸ケーブルを天井または床から壁面に沿って配線する場合

①取付架台のケーブル引出し口をニッパなどであけます。

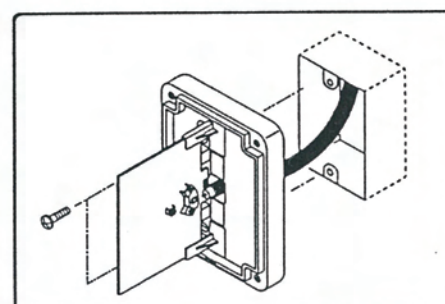
②付属のシールド用ゴムを半分に切断し、接続するケーブルに通しておきます。（ケーブル取付け後、引出口に押込みます。）

ご注意　半分に切断されたシールド用ゴム（内径の小さい方が5　用、大きい方が7　用）は接続するケーブルに合わせてお使いください。

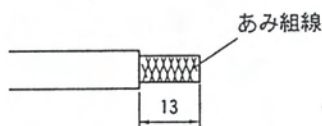
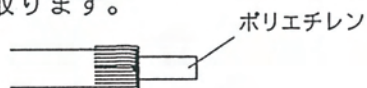
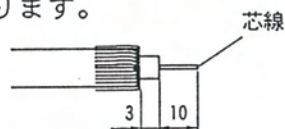
③同軸ケーブルを図のように引出します。

●同軸ケーブルを壁面から直出しする場合

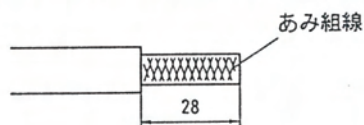
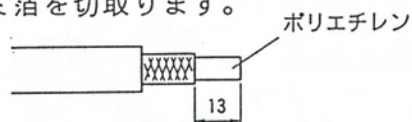
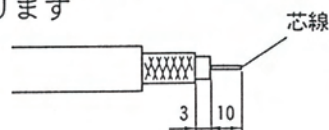
壁面にφ20㎜程度の穴を開け、同軸ケーブルを図のように引出します。

●同軸ケーブルが埋込み電工ボックス（取付ピッチ83.5㎜）で配線されている場合

電工ボックスから出た同軸ケーブルを図のように引出します。

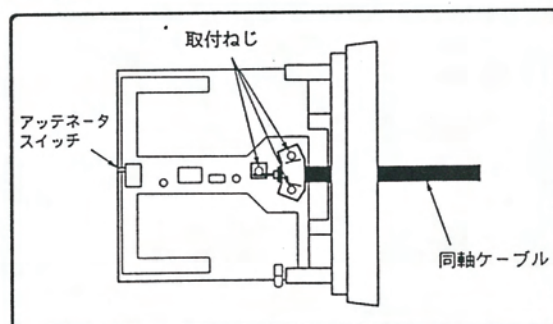
ご注意　設置の際、配線処理の終わった同軸ケーブルを押込みますので、配管は十分余裕のある太いパイプをご使用ください。

3. 同軸ケーブルの先端を処理します。

● 5D-FB の先端処理のしかた

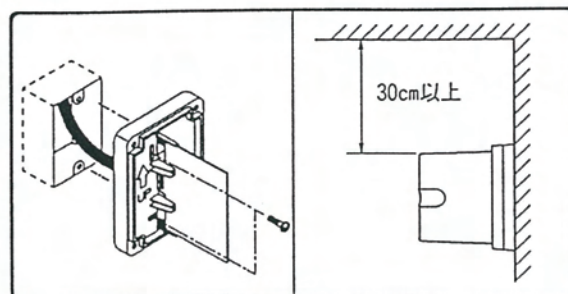
①端から13mmのところまで外被をむきます。

②あみ組線をほぐして折り返し、アルミ箔を切取ります。

③端から10mmのところで、ポリエチレンを切取ります。

● 7D-FB の先端処理のしかた

①端から28mmのところまで外被をむきます。

②端から13mmのところであみ組線を切り、アルミ箔を切取ります。

③端から10mmのところで、ポリエチレンを切取ります

4. 同軸ケーブルをアンテナ基板に取付けます。

①アンテナ基板の同軸ケーブル取付ねじ3本を十分にゆるめます。

②先端処理をした同軸ケーブルを挿入し、取付ねじ3本で締めつけます。

5. 取付架台を壁または電工ボックスに取付けます。

壁面には付属の木壁用ねじ(呼び4×25)で、電工ボックスには電工ボックス用ねじ(M3.5×20)で取付けます。

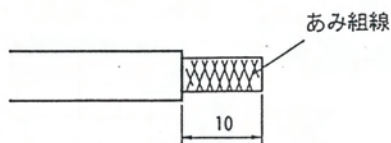
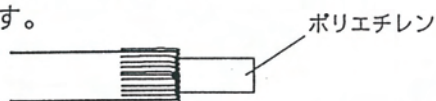
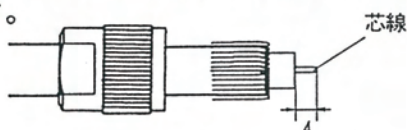
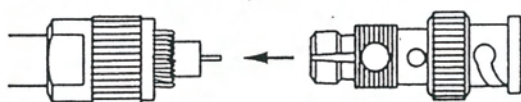
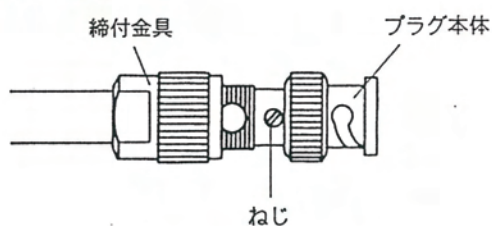
ご注意 1. 取付架台は、天井から30cm以上離し、⇧方向を上にして取付けてください。
2. アンテナは垂直に取付てください。水平に取付けると受信感度が低下します。

6. 本体ケースを取付架台に取付けます。

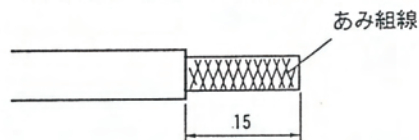
電源確認用LEDの穴が下になるように、本体ケースを取付架台に取付けます。

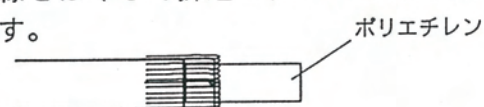
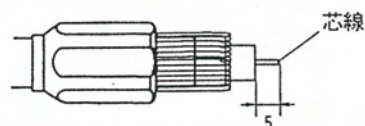
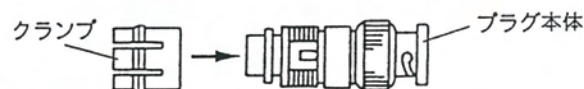
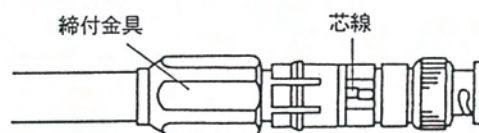
ご注意 本体ケースのアッテネータスイッチつまみと、アンテナ基板のスイッチつまみの位置を合わせてから、本体ケースを取付けてください。

■BNCプラグと同軸ケーブルの接続のしかた

● 5D-FBの接続

①端から10mmのところまで外被をむきます。

②あみ組線をほぐして折返し、アルミ箔を切取ります。

③端から4mmのところで、ポリエチレンを切取ります。

④同軸ケーブルをプラグ本体に挿入します。

⑤ねじを締付けてから、締付金具をプラグ本体に締付けます。

● 7D-FBの接続

①端から15mmのところまで外被をむきます。

②割付きパイプを入れます。

③あみ組線をほぐして折返し、アルミ箔を切取ります。

④端から5mmのところで、ポリエチレンを切取ります。

⑤クランプをプラグ本体にねじ込みます。

⑥同軸ケーブルをプラグ本体に挿入します。芯線をはんだ付けをしてから、締付金具でプラグ本体を締付けます。

■同軸ケーブルについて

●ケーブル延長距離の目安

同軸ケーブルの種類	標準外形	アンテナ単独使用時
7D-FB（低損失型）	φ10.0mm	20〜70m
5D-FB（低損失型）	φ7.7mm	10〜50m

■他グループとの隣接使用について

グループの異なるシステムを隣接した場所で使用する場合、受信アンテナは別グループのワイヤレスマイクから、同じ階の場合20m以上、階が異なる場合10m以上離れるように設置してください。
同一場所では同一グループのシステム（6チャンネル以内）のみ使用できます。

●別の階で使用するとき

グループA

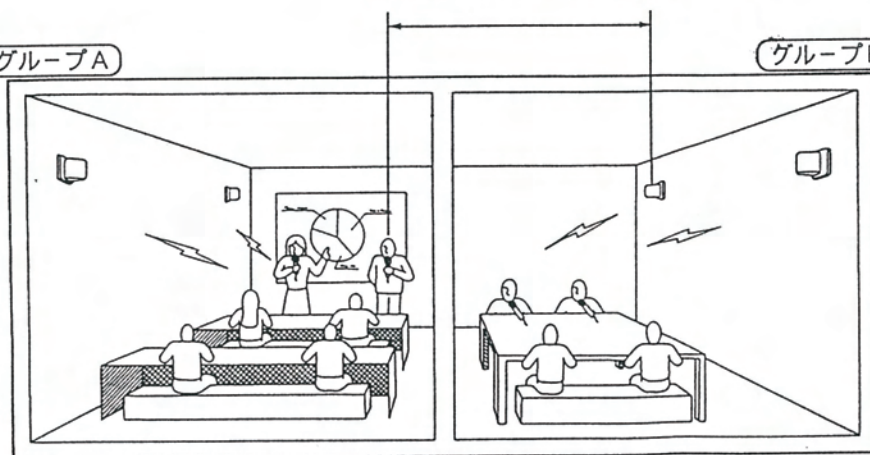
異なるグループのアンテナとワイヤレスマイクの距離は10m以上離してください。

グループB

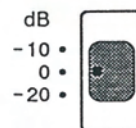
●同じ階で使用するとき

異なるグループのアンテナとワイヤレスマイクの距離は20m以上離してください。

グループA

グループB

ご注意
距離は目安です。
壁、天井、床の材質によって異なります。

■アッテネータスイッチについて

同一チャンネルや近接チャンネルのワイヤレスマイクを近くで使用したときに生じる混信や、外来ノイズは、アッテネータスイッチの設定を変えることで、少なくすることができます。
アッテネータの減衰量は0、－10、－20dBに設定することができます。（工場出荷時は0dBに設定されています。）
減衰量を多くすると混信などが少なくなると同時に、受信レベル自体が弱くなり、ワイヤレスマイクの使える範囲が狭くなります。混信などがない所では、アッテネータスイッチを0dBに設定してください。

■アフターサービスについて

●保証書

保証書は販売店よりお渡しいたしますので、必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。保証期間は、お求めの日から1年間です。

●保証期間中に修理を依頼されるとき

取扱説明書をお読みになって、ご不明な点やご不審な点がございましたら、お求めの販売店にご連絡ください。お客様が修理することはできません。もし、機器をあけたり、内部に手を触れられた場合は、保証期間中であっても保証の対象からはずれてしまいますのでご注意ください。

- 連絡していただきたいこと
  「住所・氏名・電話番号・製品名・品番・購入日・故障の内容や異常の状況」

●保証期間経過後に修理を依頼されるとき

お求めの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合、ご要望により有料で修理いたします。

保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点がございましたら、お求めの販売店にお問合せください。

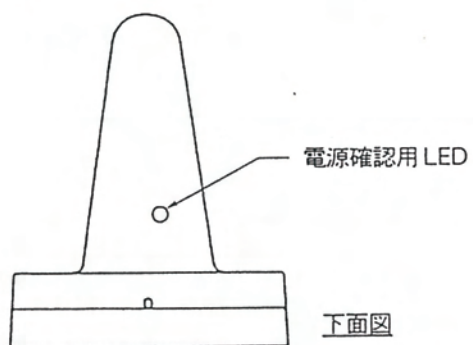
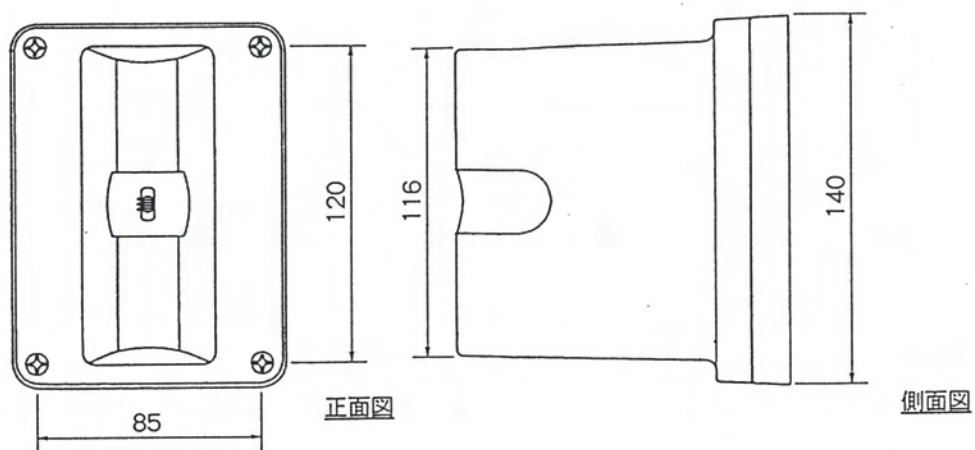
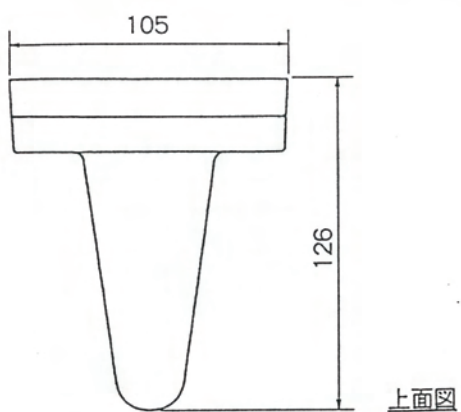
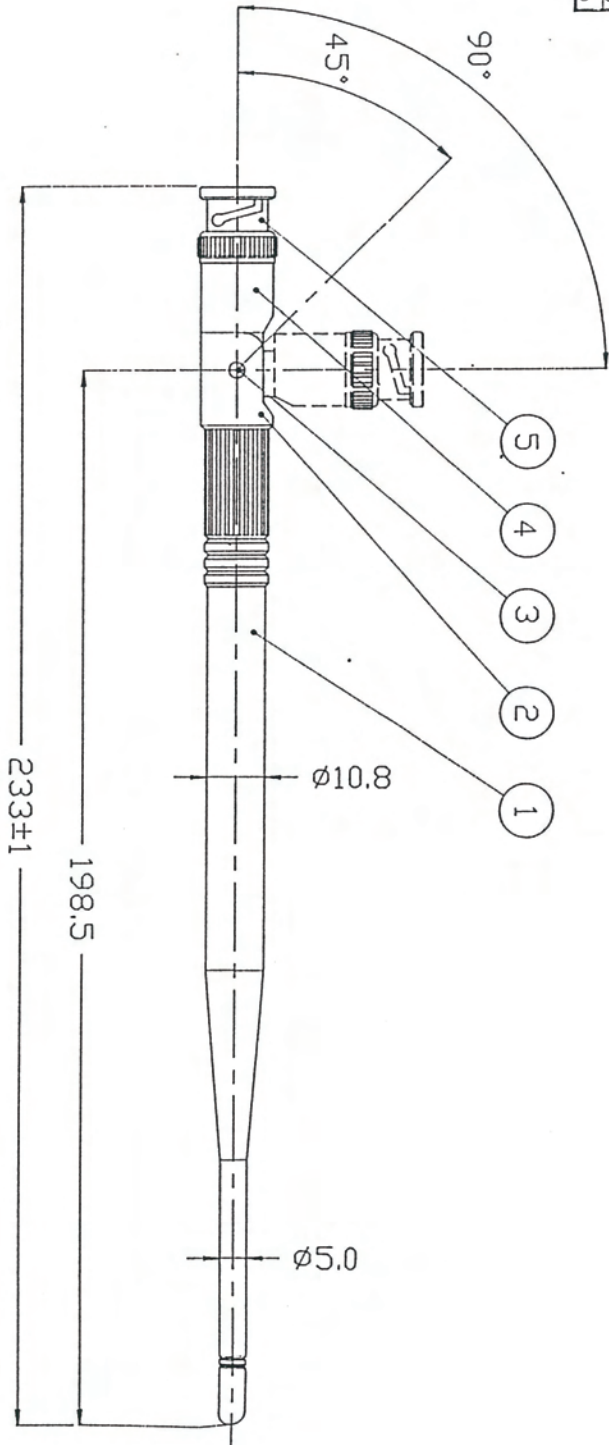
■仕様

項目	仕様
電源	DC7 ～ 12V（アンプ、チューナ本体から供給）
消費電流	25mA 以下（8V時 20mA 以下）
受信周波数範囲	806 ～ 810MHz
ダイポール比相対利得	約＋8dB（ブースタアンプ含む）
アッテネータ	0, －10, －20dB（公称）
V. S. W. R.	2.6 以下
出力インピーダンス	50Ω
取付穴ピッチ	83.5mm
使用温度範囲	－10℃ ～ ＋50℃
仕上	ABS樹脂　オフホワイト（マンセル 5Y8.8／1.2近似色）
寸法	105（W）×140（H）×126（D）mm
重量	約 300g

本機の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

●付属品

木壁用セルフタップねじ（呼び4×25）···· 2
電工ボックス用小ねじ（M3.5×20）······· 2
取扱説明書 ································ 1
品質保証書 ································ 1

■外観寸法図

DIVISION (over to incl)	LIMITS
over to 20 incl	±0.1
20-40	±0.2
40-80	±0.3
80-150	±0.4
150-300	±0.5
300 to over	±0.6

NO	DENOMINATION	Q'TY	MATERIAL	TREATMENT
5	BNC-CONN.	1	BRASS	Cr.
4	TILT-2	1	NYLON66	
3	PIN	2	BRASS	BLACK Cr
2	TILT-1	1	NYLON66	
1	COVER	1	URETHAN	

SCALE	DRAWN	W.J.SHIN	NAME	CR-493
1/1 (M/M)	CHECKED		DRAW NO	
	APPROVED			